

2021 ライラックチャレンジ新体操大会開催要項

令和 2年4月7日

- 1、主 催 札幌体操連盟
 2、期 日 令和3年2月12日(金)～14日(日)
 3、会 場 北海道立野幌総合運動公園体育館 江別市西野幌481番地
 TEL.011-384-2166

4、競技種目

<競技>

※女子個人競技

手具の部 ルールの詳細は別紙参照(1種目自由選択)
 チャンピオンの部は2種目とします。(自由選択)

チャンピオンの部シニア	6～9 難度	・ダンスステップ ・ダイナミック要素 ・AD
チャンピオンの部ジュニア	4～7 難度	
レベル8	6～9 難度	
レベル7	4～7 難度	
レベル6	4～7 難度	
レベル5	4～7 難度	
レベル4	4～6 難度	
レベル3	4～6 難度	
レベル2	4～6 難度	

※男子個人競技

ルール詳細は別紙参照

レベル8	4 種目	参加制限なし
レベル7	2 種目	参加制限なし
レベル6	2 種目	参加制限なし
レベル5	2 種目	参加制限なし
レベル4	2 種目	参加制限なし
レベル3	2 種目	参加制限なし
レベル2	1 種目	小学生まで
レベル1	徒手	参加制限なし

※徒手の部 ルールの詳細は別紙参照

レベル 2	徒手(小学3・4年)
レベル 1	徒手(小学1・2年・未就学児)

※男子団体競技

徒手	高校・一般
徒手	小・中学生

※女子団体競技

ルールの詳細は別紙参照

レベル5	シニア	制限なし	手具フリー
レベル4	ジュニア	幼児～中3	手具フリー
レベル3	チャイルド	幼児～小5	手具フリー
レベル2	徒手団体(ジュニア)	幼児～中3	手具なし
レベル1	徒手団体(チャイルド)	幼児～小5	手具なし

5、大会日程

12日(金) セッティング 17:00～
 13日(土) 受付・審判会議
 監督会議・開始式
 練習・競技
 14日(日) 練習・競技
 表彰式・閉会式

*参加人数によって競技日程が変更になります。

- 6、参加資格
- 個人・団体競技部分については札幌体操連盟、または各地区体操連盟に登録している選手のみとする。
 - 申し込み時までに登録を済ませること。
(小・中学生 1 名 500 円、高校 1 名 1300 円、社会人 1 名 2500 円
大学生 1 名 1500 円) 未就学児は登録費不要。
- 7、競技規則
- 全競技のルールは別紙参照。
 - 個人競技出場と団体競技出場の重複は可能。
 - 団体競技においての選手の重複は、1 演技につき重複者がいる場合 2 チームまでが表彰の対象となる。(3 チーム目からはオープン参加)
※但し、団体競技について手具団体と徒手団体の部をまたがる重複は出来ない。
 - 個人レベル 2～8 については入賞者は次年度は上のレベルに参加すること。
- 8、表 彰
- レベルごとに 6 位まで表彰。優勝者のみ女子はティアラ、男子はメダル授与。
 - 団体は各部 3 位まで表彰。
* 競技においては参加者の中で、不確定人数に奨励賞を与える。
- 9、参加料
- | | | |
|--------------|----------|-----------------------|
| 個人競技 | 2, 800 円 | |
| 団体競技 (1 チーム) | 5, 000 円 | ※どちらもプログラム代込(団体は 1 冊) |
- * 各自事前に傷害保険に加入して参加してください。
- 10、参加申し込み
- ①期 日 令和 2 年 12 月〇日 (〇) 必着
- ②申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、下記までメールで申し込むこと。
申込完了後に返信メールをお送りいたします。
- <提出書類> 個人団体申込用紙 (EXCEL のみ対応)、納入金明細、撮影許可証申込用紙
プログラム用写真 (各クラブ jpg で 1 枚)、プログラム用紙
参加承諾書 (高校生以下) を大会当日受付時に提出。
- ③申込先 女子 宮下 やよい < info@kira-rg.club >宛て
男子 石田 裕樹 < ishida.yuki@sapporo-c.ed.jp > 宛て
連盟 HP から Excel 形式の参加申込書をダウンロードすることもできます。
連盟ホームページ: <http://sgf.ne.jp>
- ④参加料 **参加料は大会会場で受付時に納入すること。
棄権・不参加の場合も支払うこと**
* 当日は釣銭の無いようにしてください。
- 11、その他
- 本大会は帯同審判となっております。参加申込締切後、審判と補助役員の必要人数をご連絡しますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。
 - 大会結果は大会終了後日ホームページにてご連絡させていただきます。
 - 個人情報の取り扱い(利用目的)取得した個人情報(大会映像・写真等含む)は、競技大会の資格審査・競技発表(記録等)、その他の競技運営及び競技に必要な連絡等に利用することから、大会に参加する選手はこれに同意します。
 - 参加承諾書は大会受付時に提出すること。
 - 【女子】申告書の提出はございません。

(男子)

- ・プログラムの時程と公式練習との時間のずれがあった→確認作業を増やす
- ・前日のセットの時間について要項とその後の連絡文章に違いがあり再確認された→要項から18時にする
- ・要項の個人レベルの確認をする→ルール表と違う部分があった
- ・選手登録についてですが、登録選手シートについての記入の仕方についてももう少し詳しく書く
- ・当日提出する参加承諾書の書式が、札連ホームページのライチャレの中のどこにあるかわかりませんでした→要項掲載時に一緒にホームページにアップする。または、他大会でも使用するので、常にアップしておく(開催大会名と日時を空欄にして)
- ・プログラム原稿のデータを計算式担当の理事に渡す。(チーム名にミスが出てしまいました。すみません。)

(女子)

審判部として

審判構成と進行状況を確認せずにいた部分(1日目シニアチャンピオンの部)があったので気を付けます。

2審判団に分かれての進行でしたが休憩時間が多かった箇所もありました。レベルの低いところは1人2分15秒計算でも良いかもしれません。

グランドルールを変更したほうが良いというご意見(徒手団体内容について)がありますが、来年度2021ライラックチャレンジまでは直さなくてもよいのではないかと考えます。

理由1:2021年度ルール改正全体でされるため

理由2:理事も自身の仕事を抱えながら業務を行っているため多忙な中で大幅な変更をすると後々自分たちの首を絞める内容を作ってしまうと考えます。

また、個人レベルの出場基準の見直しについて

入賞のためにレベルを下げて出場していたという問題もありましたが、こちらの基準の示したかについても問題があったかと

考えます。また、そのような重要な点について大会を開催してからではなく、そういう点を想定して一部の人間に任せきりになるのではなく、新体操理事全員で協議して内容を決め発信するということが大切かと考えます。

その他

設営にたいして

諸連絡にて全体にお知らせしたのですが、早く来て実施しようとしたチームがありました。

例え理事クラブであっても、担当責任者の指示に従うのがベストと考えます。全体を考えて行動しましょう。

サハリン選手団にたいしての対応

もし、そういう方々がいらっしゃる際は札幌体操連盟として事前に通訳者を手配(交通費を含めた謝礼・昼食用意)するのがベストかと考えます。

今回高橋さんをご協力くださいましたが、事前に理事会でも話すべき内容だったのでは。

担当理事反省

(申し込み・準備)

- 申込受付後のプリントアウトをする作業が他大会に比べ圧倒的に多く、申込フォームを改善した方が良くもしくは、各クラブに印刷し提出してもらう。印刷枚数が多いため印刷不備や見落としが多い。
- 申込担当者のアドレスが連盟のデータとちがうところがあるようだった。情報のアップデートが必要。
- 今回はロシアからのチームの参加があったが、今後を見据えて海外チーム用の申込フォームがあった方が良く、競技種目や名前などの情報だけではなく、ビザ申請もしくは招待状作成に必要な情報は事前に先方に用意してもらえるようにするべきだと感じた。

(大会当日)

- 個人のレベルが低いクラスは棄権者も多く予定よりも休憩が長い場面があったが、両日とも時間内に競技を終えることができ、本部、審判団に感謝しております。
- レベルの問題については正直、制限をするにはきりがなく、できる限り力の差が均等になる方法を考えていくことしかできないと感じる。

(その他)

- 今回初めて競技終了後に札幌のレンタル倉庫に機材や荷物をしまいにいったが、大変な重労働だと感じた。今まで作業して下さっていた理事の皆様には感謝しかないと共に、解散後に1時間以上の残業に対して手当てがあった方が良く。
- 同時に、大会担当理事の負担が多く、準備にさく時間や労力に対しても、手当の検討をした方が良く感じる。